



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月25日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
 コード番号 6730 URL http://www.axell.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 一教
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 千代 進弘 TEL 03-5298-1670
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年11月19日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,675	△40.4	898	△57.9	896	△58.2	572	△59.6
25年3月期第2四半期	9,521	142.1	2,135	250.7	2,142	237.7	1,418	280.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 574百万円 (△59.1%) 25年3月期第2四半期 1,404百万円 (293.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	46.20	—
25年3月期第2四半期	114.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	13,896	12,832	92.3	1,034.71
25年3月期	15,649	13,126	83.9	1,058.36

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 12,832百万円 25年3月期 13,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30.00	—	70.00	100.00
26年3月期	—	25.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期期末配当金の内訳は、普通配当60円00銭、記念配当10円00銭となっております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△34.2	1,350	△58.6	1,350	△58.7	850	△59.0	68.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,402,252株	25年3月期	12,402,252株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	54株	25年3月期	54株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	12,402,198株	25年3月期2Q	12,402,252株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しております。

当社は、平成25年10月28日（月）にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9
(2) 最近における四半期毎の業績の推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大胆な金融緩和や政策や経済政策に対する期待感などから、円安・株高が進展し消費者心理や企業の景況感は改善傾向を示しております。しかしながら、実体経済への波及は十分ではなく依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、当社グループが属する電気機器業界におきましては、液晶テレビやパソコン等の販売が低迷する一方、スマートフォン（高機能携帯電話）などの携帯通信端末は引き続き好調な販売を維持しております。

当社グループの中心的市場である遊技機器市場（注1）におきましては、個人所得の低迷などから、遊技費用をおさえようとする傾向が継続しており、遊技ホールの収益環境は厳しい状況が続いております。そのため、遊技機器の新台幣需要につきましても、安定稼動の見込める一部機種に集中し、全体としては引き続き低調に推移しているものと分析しております。

かかる環境の中で当社グループは、遊技機器市場向け主力製品であるグラフィックスLSI（注2）（サウンド、LED（注3）制御等の機能を統合した製品を含む）を中心に各種製品の販売に注力いたしました。また、遊技機器以外の組み込み機器市場（注4）に向けたグラフィックスLSIの採用拡大を図るとともに、100%出資子会社、株式会社ニューゾーンにおいてデジタル簡易無線分野に向けた製品開発にも注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間における遊技機器市場向けグラフィックスLSIに関しましては、従来製品から高付加価値化を図った「AG4」への移行が着実に進展いたしました。大型タイトルへ採用された前年同期と比較すると約25万個減の約64万個の販売にとどまりました。LEDドライバルSI（注5）、メモリモジュール製品等の遊技機器市場に向けたその他製品に関しましては、メモリモジュール製品が特定顧客の需要動向により前年同期を大幅に下回る販売となりました。以上によりグラフィックスLSIと合算した同市場向け各種LSI製品の売上高は前年同期比41.3%減となる5,483百万円となりました。

遊技機器市場以外の組み込み機器市場向けグラフィックスLSIに関しましては、前年同期比4.9%減の111百万円の売上高となりました。また、顧客の開発支援用ソフトウェアや株式会社ニューゾーン等のその他製品の売上高に関しましては、前年同期比19.2%増となる80百万円となっております。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同期比40.4%減となる5,675百万円となりました。

売上総利益は、売上高の減少に伴い前年同期比34.1%減となる2,399百万円となりました。売上総利益率では相対的に利益率の高いグラフィックスLSIの販売比率が上昇したため、前年同期に比して約4ポイント上昇となる42.3%となっております。また、販売費及び一般管理費は、前年同期とほぼ横ばいとなる1,501百万円となりました。以上により、営業利益は898百万円（前年同期比57.9%減）、経常利益は896百万円（前年同期比58.2%減）、四半期純利益は572百万円（前年同期比59.6%減）となりました。

（注1）「遊技機器市場」とは、パチンコ機及びパチスロ機等の製造に係る市場を意味しております。

（注2）「グラフィックスLSI」とは、液晶表示装置等に表示を行うための当社LSI製品を意味しております。

（注3）「LED」とは、Light Emitting Diodeの略称です。導電することで発光する半導体素子を意味しており、発光ダイオードとも言われております。

（注4）「組み込み機器市場」とは、遊技機器以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。遊技機器や医療機器のみならず自動販売機や生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当します。

（注5）「LEDドライバルSI」とは、遊技機器に搭載されるLEDを効率的に制御するためのLSIを意味しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で1,752百万円減少となる13,896百万円（前連結会計年度末比11.2%減）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（2,759百万円）や売掛金の増加（358百万円）、商品及び製品の増加（438百万円）等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で1,459百万円減少となる1,063百万円（前連結会計年度末比57.8%減）となりました。主な要因は、未払法人税等の減少（713百万円）によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で293百万円減少となる12,832百万円（前連結会計年度末比2.2%減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、10,504百万円（前年同期比11.3%減）となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により減少した資金は1,772百万円（前年同期比237.3%減）となりました。これは主に、当第2四半期連結累計期間における税金等調整前四半期純利益（896百万円）に対し、売上債権の増加（358百万円）、たな卸資産の増加（438百万円）、その他流動負債の減少（593百万円）、法人税等の支払（1,023百万円）、等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により支出した資金は119百万円（前年同期比37.3%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（82百万円）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により支出した資金は867百万円（前年同期比132.7%増）となりました。これは主に、配当金の支払（866百万円）によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年4月25日に開示しました「平成25年3月期 決算短信」に記載のとおりです。なお、平成25年9月17日付けにて第2四半期（累計）の業績予想値を修正いたしましたが、通期業績予想につきましては、今後の市場動向が不透明なため、現時点におきまして修正はいたしておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,264	6,505
売掛金	720	1,078
有価証券	3,999	3,999
商品及び製品	581	1,020
原材料及び貯蔵品	1	0
その他	256	436
流動資産合計	14,823	13,041
固定資産		
有形固定資産	239	275
無形固定資産	51	48
投資その他の資産	535	530
固定資産合計	825	855
資産合計	15,649	13,896
負債の部		
流動負債		
買掛金	401	398
未払法人税等	1,041	328
資産除去債務	20	—
その他	1,031	303
流動負債合計	2,496	1,030
固定負債		
資産除去債務	25	32
その他	1	0
固定負債合計	26	33
負債合計	2,523	1,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018	1,018
資本剰余金	861	861
利益剰余金	11,243	10,948
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,123	12,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	4
その他の包括利益累計額合計	2	4
純資産合計	13,126	12,832
負債純資産合計	15,649	13,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,521	5,675
売上原価	5,878	3,275
売上総利益	3,643	2,399
販売費及び一般管理費	1,507	1,501
営業利益	2,135	898
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	1	0
未払配当金除斥益	0	1
その他	1	0
営業外収益合計	7	4
営業外費用		
為替差損	0	4
投資事業組合運用損	—	1
その他	0	0
営業外費用合計	0	6
経常利益	2,142	896
税金等調整前四半期純利益	2,142	896
法人税等	724	323
少数株主損益調整前四半期純利益	1,418	572
四半期純利益	1,418	572

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,418	572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	1
その他の包括利益合計	△14	1
四半期包括利益	1,404	574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,404	574
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,142	896
減価償却費	95	62
受取利息及び受取配当金	△5	△3
投資事業組合運用損益(△は益)	—	1
売上債権の増減額(△は増加)	△849	△358
たな卸資産の増減額(△は増加)	△136	△438
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△77	△157
仕入債務の増減額(△は減少)	243	△2
その他の流動負債の増減額(△は減少)	81	△593
その他	145	△159
小計	1,640	△753
利息及び配当金の受取額	5	3
法人税等の支払額	△354	△1,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,291	△1,772
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△140	△82
無形固定資産の取得による支出	△6	△17
資産除去債務の履行による支出	—	△17
その他	△43	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△190	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△0	△0
配当金の支払額	△372	△866
財務活動によるキャッシュ・フロー	△372	△867
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	727	△2,759
現金及び現金同等物の期首残高	11,118	13,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,846	10,504

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりであります。

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品 (百万円)	6,227	△35.3
組み込み機器市場向LSI製品 (百万円)	98	△18.9
その他 (百万円)	58	△17.8
合 計 (百万円)	6,383	△35.0

(注) 1. 金額は販売価額によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注実績は次のとおりであります。

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)			
	受注高 (百万円)	前年増減率 (%)	受注残高 (百万円)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品	7,002	△22.8	3,707	2.5
組み込み機器市場向LSI製品	102	△17.8	45	△16.2
その他	79	49.5	7	9,216.0
合 計	7,184	△22.3	3,760	2.4

(注) 1. 金額は販売価額によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品 (百万円)	5,483	△41.3
組み込み機器市場向LSI製品 (百万円)	111	△4.9
その他 (百万円)	80	19.2
合 計 (百万円)	5,675	△40.4

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
緑屋電気株式会社	9,375	98.5	5,381	94.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 最近における四半期毎の業績の推移 (連結)

平成26年3月期

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	第1四半期 25年4月～25年6月	第2四半期 25年7月～25年9月	第3四半期 25年10月～25年12月	第4四半期 26年1月～26年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	3,154	2,521	—	—
売上総利益	1,190	1,209	—	—
営業利益	521	376	—	—
経常利益	518	377	—	—
税金等調整前四半期純利益	518	377	—	—
四半期純利益	338	234	—	—
四半期包括利益	336	238	—	—
1株当たり四半期純利益	27.28円	18.91円	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	14,169	13,896	—	—
純資産	12,594	12,832	—	—
1株当たり純資産	1,015.52円	1,034.71円	—	—

平成25年3月期

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	4,114	5,406	3,550	3,645
売上総利益	2,031	1,611	1,806	1,192
営業利益	1,427	708	1,089	35
経常利益	1,431	710	1,094	35
税金等調整前四半期純利益	1,431	710	1,094	△57
四半期純利益	936	481	728	△75
四半期包括利益	932	471	732	△71
1株当たり四半期純利益	75.54円	38.82円	58.71円	△6.08円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	15,253	14,580	15,481	15,649
純資産	12,365	12,837	13,197	13,126
1株当たり純資産	997.05円	1,035.10円	1,064.15円	1,058.36円